



月の園だより

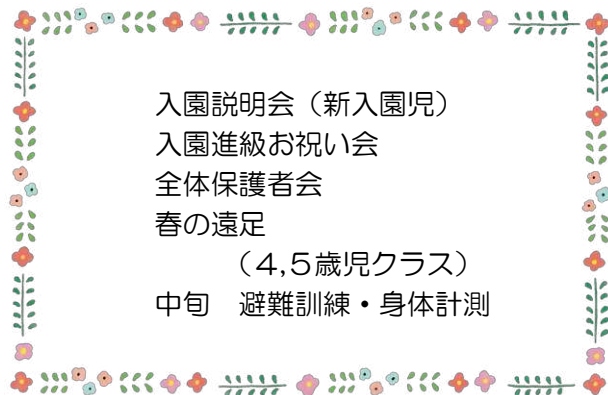
令和8年4月1日
目黒区立中央町保育園園長

入園、進級おめでとうございます

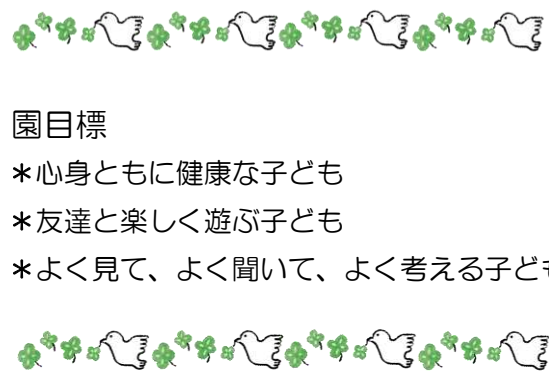
桜の花がきれいに咲き、暖かな春の陽ざしの中で新年度が始まりました。48名の子どもたちが進級し、新しく9名の子どもたちを迎え、どのクラスからも賑やかな声が響いています。

3月末から進級に向けて子どもたちは今の保育室で過ごし始めました。保育室の中を探索しながらお気に入りの玩具を手に取りじっくりと遊んだり、目新しい玩具で友達と一緒に遊んだりして、新しい環境の中で子どもたちそれぞれが自分の居場所を見つけて楽しく過ごせているようです。園庭ではスロープ側の畑に菜の花が咲き誇り、子どもたちが「きれいだね」と見入っていたり、プランター下にいるダンゴムシを発見して早速つかまえて観察したりと、春の自然を満喫しながら遊んでいます。

今年度も「今日も楽しかったね」と子どもたちが笑顔で毎日過ごし翌日の登園を楽しみにできるよう、一人一人の育ちを大切に寄り添い保育を進めてまいります。そして子どもたちと保護者の皆様が安心、安全に保育園を利用できるよう職員一同協力し努めていきますので、ご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



入園説明会（新入園児）
 入園進級お祝い会
 全体保護者会
 春の遠足
 （4,5歳児クラス）
 中旬 避難訓練・身体計測



園目標

- *心身ともに健康な子ども
- *友達と楽しく遊ぶ子ども
- *よく見て、よく聞いて、よく考える子ども

*令和8年度の行事予定表はコドモンの資料室に入れてありますのでご覧ください。

～はじめのいっぽ（誰でも通園制度）～



昨年11月より「はじめのいっぽ」の試行を中央町保育園で行ってまいりましたが、この4月より本格実施が始まります。月曜日から金曜日の毎日9時から11時30分まで、地域の0歳から2歳のお子様6名をお預かりします。1歳児クラスの隣の保育室で過ごしますが、園庭遊びや散歩など園児と同様に豊かな経験を積み重ねながら人や物への感心を広げ、社会性の育ちを支援していきます。

また在園児との交流を持ちながら、お互いの成長発達に繋げていく機会にもなればと思っています。保護者の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



一年間大切にしたいこと

つくし組（0歳クラス）

日々の生活や遊びの中で一人ひとりのペースを大切に関わっていきます。子どもたちからの「眠い」「お腹すいた」「抱っこして」等の思いを仕草や表情から汲み取り応えていき、スキンシップを取りながら関わりを深め信頼関係を築いていきます。玩具に手を伸ばしたり、すり這いで移動したり、保育士と一緒に触れ合い遊び等を楽しめるようにしてきます。保育園が安心して過ごせる場所になるようにご家庭と連携を取り、子どもたちの成長を共に喜び見守りながら、保育園が楽しいと思ってもらえる一年にしていきたいです。

たけのこ組（1歳クラス）

歩けるようになって行動範囲が広がり、自由に探索することが楽しくなっている子どもたち。周りへの興味や関心も広がり、好奇心旺盛に関わっています。そんな子どもたちの気持ちに共感しながら、“おもしろい、やってみたい”と思えるような遊びをたくさんしていきます。また、“じぶんで”という気持ちが芽生えてくる時期です。自分でやってみたい気持ちを大事にし、思いを受け止めながら、子どもたちが“できた”という感覚を感じられるような関わりを大切にしていきたいです。

どんぐり組（2歳クラス）

遊びや身の回りの事に興味を持ち「じぶんで」と何でも自分でやってみたい気持ちが出てきました。その気持ちや意欲を大切に丁寧に関わり、自分で出来たという満足感や嬉しさを積み重ねていきます。また「まだこれがしたいの」という主張も強くなってきます。子どもたちが自分の気持ちをしっかりと言葉で伝えられるよう、一人ひとりの気持ちを受け止め、満足いくまで好きな遊びを楽しむ事を大切にしていきます。保育士や友達と一緒に楽しい事、嬉しいことを沢山経験する中で、友達の存在を感じられる一年にしていきたいと思えます。

もみじ組（3歳クラス）

色々なことに興味を持ち、友達の遊びを真似してみたり、一緒に遊んだりする中で遊びが広がっていきます。友達と関わりたい思いを大切にしながらそれぞれの思いを言葉で伝えあえるように保育士も仲立ちし、やりとりを見守っていきます。また、子どもたちが「どうなるかな」「やってみたい」と関心を持ち、わくわくドキドキする思いに共感したり喜んだりし様々な経験をたくさんできるようにしていきます。子どもたち一人ひとりの思いに寄り添い、一緒に面白さを共感しあいながら保育園が楽しいと沢山感じられる一年にしていきたいと思えます。

いちよう組（4歳クラス）

友達と一緒に遊ぶ中で、自分の気持ちを言葉で伝えるだけでなく、相手の気持ちも知ろうとするようになってきています。思いがぶつかってしまった時に、お互いの気持ちを尊重していけるように援助していきます。また様々な活動を通して、新しいことに挑戦したいという気持ちも芽生えてきています。子どもたちの「やってみたい」という思いを大事にし、挑戦する中で感じる不安や緊張を受け止め、共に乗り越えていきます。「できた」という喜びを、友達と一緒に分かち合えるような1年にしていきたいです。

ぼぶら組（5歳クラス）

様々な行事や遊びを通して、集団で活動することが増えてきます。その中で思いを伝えあったり、それぞれの良さを認め合ったりしながら、一人ひとりが自分らしさを発揮できるようにしていきます。目標に向かって仲間と一緒に取り組む楽しさを感じ、思い通りにならない葛藤も経験しながら、友達と過ごす心地よさや、仲間の一員である喜びを感じられるようにしていきます。様々な経験を通して、考え合い助け合う中で自分に自信を持ち、仲間と共に成長していく姿を大切にしていきたいと思えます。